



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2025～2026 年度 高山中央 RC 会長テーマ

親睦・学び・成長・奉仕 ～地区と地域の未来を考えて～

よいことの
ために
手を取りあおう



◆会長 都竹 太志 ◆幹事 井ノ下 雄志 ◆会報委員長 今井 哲也 ◆会報担当 西田 智

創立 1991 年 5 月 20 日

<出席報告>

◇事務局 高山市本町1ー2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

	会員数	出席会員	出席数	Make-up	出席率
本日 1400 回	56 名	56 名	42 名	——	75.00%
前々回 1398 回	56 名	56 名	43 名	1 名	78.58%

●点 鐘

●ロータリーソング

●四つのテスト

●ビジター・ゲストの紹介

NPO 法人 まちづくりスポット

オフィスマネージャー 本間 あかり 様

●会長の時間 会長 都竹 太志

会員増強・新クラブ結成推進月間に寄せて
～「来たくなる例会」と「仲間づくり」～

皆さん、こんにちは。盆も終わり、朝夕の暑さも少しずつ和らいできましたが、こうして元気に顔を合わせ、例会に参加頂けることに感謝申し上げます。

8 月はロータリーにおける「会員増強・新クラブ結成推進月間」

です。年度 2 番目のこの月に、

会員増強が位置付けられていることは、いかにロータリーが会員増強に力を注いでいるかの証だと考えます。

さて、日本のロータリークラブの多くが現在、共通の課題に直面しています。それは「高齢化」と「(最近では 83,000 人程で横ばいですが) 会員数の減少」です。最も多かったのは 1996 年 11 月末の 130,982 人で、減少率は世界最大で、非常に深刻な状況です。そこで、この機会に、改めて私たちのクラブのあり方、そして未来について皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。

今年度の私の活動の柱は 1 番に例会出席率の向上と魅力ある例会づくり、2 番目に会員増強(純増 5 名を目指して)とお伝えしました。会員増強を語る際、どうしたら良いか、何をやったら良いか、何が一番大切なかを考えると、これといった秘策は出てきません。しかし、ロータリーには派手な宣伝や強引な勧誘よりも大切なものがあります。それは魅力ある例会と職業奉仕です。更に近年、RI は DEI

我らの生業



(多様性・公平さ・インクルージョン) の導入が必要だと言っています。

まず第 1 に、やはり何よりも大切なのは魅力ある例会、質の高い例会、つまり「来たくなる例会」を作ることです。そこで、今年度の例会は交流と親睦の深化を目指し、事業や人生に役立つ学びの場となるように、テーブル数を減らして、1 テーブルを、密にする様にしました。また、お互いを良く知る為に会員スピーチの時間を設けました。「名前は知っているけど、どんな人かはよく知らない」と感じていた方も、少しずつお互いの人となりを知ることができると思ひます。小さなことかもしれませんが単に形式をこなすだけの例会ではなく、必ずや学びや気づきがあり、時には笑いや感動がある。仕事や家庭の忙しさの中でも「やっぱり行って良かった」と思えるような時間を提供することが、会員満足度の向上につながると信じています。そんな例会の中から、会員同士の「仲間意識」が育まれ、世代や立場を超えた交流を促進し、お互いの話を聞き合い、尊重し合える関係、そこにはまさしく今年度のテーマである「親睦」と「学び」を築いていくことで、クラブは単なる組織ではなく、「信頼できる仲間の集まり」としての魅力を持ち始め「成長」していきます。新しい会員を増やすことは勿論大切ですが、それ以上に、今いる会員 1 人 1 人がクラブに誇りと愛着を持ち、お互いが立派なロータリアンに成長していくことが、最も効果的な会員増強の方法だと考えます。

次に、ロータリークラブの奉仕理念の中でも・特に大切なのが「職業奉仕」です。

ロータリークラブの五大奉仕の一つである「職業奉仕」は、単に自らの職業に誇りを持ち、倫理的に行動することにとどまらず、社会全体に対してプラスの影響を与える責任を意味します。私たちは職業人としての姿勢を通じて、地域社会やクラブ内での信頼を築き、ロータリアンとしての品格を

高めていきます。このような「職業奉仕」の実践は、会員一人ひとりの人間的成長と自己実現を促します。職場での実践、ロータリー内での気づき、他の会員との交流を通して、私たちはより良いリーダー、より良い市民へと成長していきます。この「成長」は、やがてクラブの魅力として外部に伝わります。誠実で活力あるロータリアンの姿は、周囲の人々に好印象を与え、「自分もこのような場に参加したい」という動機づけとなるのです。つまり、**個々の成長がクラブの魅力を高め、会員増強につながる**という好循環が生まれます。

今一度、自らの職業を見つめ直し、職業奉仕の理念を日々の行動に反映させていきましょう。そして、その成長を仲間と分かち合い、地域に広げていくことで、ロータリーの未来をより豊かに築いていけると信じています。第2に、どうすれば「来たる例会」をつくれるのでしょうか。それは近年、D・E・Iの理念を私たちのクラブにも取り入れることだと言われます。西さんが2630地区のDEI推進小委員会に出向してもらっています。年齢や性別、職業、考え方の違いを尊重し、それぞれの個性を活かすことで、誰もが居心地よく感じられる場をつくることができます。若い世代や女性、まだロータリーを知らない人たちにとって、「ここには自分の居場所がある」と思ってもらえるような雰囲気を意識的につくっていくことが、これからのクラブ運営に不可欠です。最後に、私たち一人ひとりが「ロータリーの顔」です。紹介することに自信が持てるようなクラブであるために、自分自身も学び、成長し、仲間との関係を大切にしていきましょう。そして、ぜひ周りの人にロータリーの魅力を伝えてください。「一緒にやってみない？」という一言が、次の仲間を生むかもしれません。会員増強の鍵は、「人を増やす」ことではなく、「人が集まりたくなるクラブをつくる」ことです。皆さんとともに、温かく、活気あるクラブづくりに取り組んでまいりましょう。ご清聴ありがとうございました。

●幹事報告

幹事 井ノ下 雄志

◎RI本部より

・ザ・ロータリアン誌

◎国際ロータリー第2630地区
ガバナー事務所より

・夏季休暇のお知らせ

8月9日(土)～8月17日(日)
まで

・第1回クラブ研修リーダーセミナー開催のご案内

日時：9月21日(日) 11:30～15:30

会場：ホテルグランヴェール岐山



出席要請者：クラブ研修リーダー

登録料：8,000円

・職業奉仕委員会ラーニングセミナー開催のご案内

日時：10月5日(日) 10:00～15:00

会場：名鉄グランドホテル

出席要請者：職業奉仕委員長

登録料：8,000円

・ロータリー財団研修セミナーのご案内

日時：10月25日(土) 13:00～6:30

会場：岐阜グランドホテル

出席要請者：会長・次期会長・ロータリー財団委員長

登録料：7,000円

・会員増強ラーニングセミナー2025開催のご案内

日時：10月25日(土) 10:00～15:00

会場：岐阜グランドホテル

出席要請者：会員増強委員長・新会員(入会3年未満)

登録料：6,500円

・バギオ日より

◎国際ロータリー第2630地区ガバナーエレクト事務所より

・夏季休暇のお知らせ

8月9日(土)～8月17日(日)まで

◎ロータリー日本財団より

・確定申告用寄付金領収書について

◎ロータリー文庫運営委員会より

・文庫通信第393号発行のご案内

◎ロータリー米山記念奨学会より

・ハイライトよねやま305

○伊勢ロータリークラブより

・第48回インターアクト年次大会ご参加の御礼

○高山ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

9月4日(木) 12:30～ 職場訪問例会
中部縦貫現場

9月11日(木)⇒12日(金) 12:30～

高山3RC合同例会 ひだホテル

9月18日(木) 休会 9月25日(木) 休会

<飛騨慈光会後援会より>

・設立20周年記念式手のご案内

日時：9月20日(土) 13:00～

場所：高山市民文化会館小ホール

<会報>

・下呂RC ・美濃加茂RC ・高山西RC

●社会奉仕委員会 委員長 中屋 出

本日、奉仕プロジェクト部門の担当例会として、本間あかりさんを講師として招き、こども食堂の現状について卓話をさせていただきます。



本間あかりさんは、岐阜県高山市を拠点に、地域の“スキマ”に光を当てる活動を続ける実践型ファシリテーターです。新潟県出身で、2013年に飛騨地域へ移住。以来、認定 NPO 法人まちづくりスポットの職員として、地域づくりや市民活動の支援に携わってきました。

2022 年には、地域の課題を住民とともに考え、解決へと導く仕組みづくりを目指して「ひだ財団」の設立に参画。プログラムオフィサーとして、地域の声を丁寧に拾い上げながら、課題の可視化や対話の場づくりを推進しています。

本間さんの活動は、不登校やジェンダー、起業支援など、既存の制度では拾いきれない“スキマ”に焦点を当てることが特徴です。住民が自分ごととして地域課題に向き合えるよう、ラジオ番組の企画や「ひだスキマ白書」の制作など、柔軟で創造的なアプローチを展開しています。

「地域の未来は、誰かの“気づき”から始まる」—そんな信念のもと、本間さんは今日も飛騨のまちに寄り添いながら、静かに、しかし力強く変化を生み出し続けています。

そんな彼女に今回は、高山中央ロータリークラブが今年度地域補助金を活用して「子ども食堂」に関連する「高山市内の子ども食堂の実情について」卓話していただきます。

<卓話>

NPO 法人 まちづくりスポット
オフィスマネージャー 本間 あかり 様
「高山市内の子ども食堂の実情について」



< 8 月のお祝い >

< 会員誕生日 >

高原 龍士	S 4 8 年	8 月 2 日
水口 邦博	S 5 0 年	8 月 2 日
上田 和史	S 4 0 年	8 月 1 5 日
上嶋 貞之	S 5 9 年	8 月 2 2 日
前越 路子		8 月 2 6 日

< 夫人誕生日 >

上嶋 貞之	恵理	8 月 1 6 日
今井 哲也	陽子	8 月 1 8 日
長瀬栄二郎	まり子	8 月 2 8 日

< 結婚記念日 >

島 良明	S 5 0 年	8 月 1 5 日
------	---------	-----------



< ニコニコ BOX >

本間あかり様、本日は卓話をよろしくお願い致します。
役員理事一同

本間あかりさん、本日は卓話をよろしくお願い致します。
中屋 出

100%出席例会・11/29 の創立 35 周年記念事業スピーチコンテスト、皆さんの協力をお願い致します。
周 信夫

下の娘が岐阜の JOC のメンバーに選出されたので感謝して。今回で 5 回目の例会なので前回までの 4 回分を足して少しですがニコニコへ。

都竹 太志

今日は早退させていただきます。
高原 龍士